

松大アカウントの多要素認証設定マニュアル（PC 設定編）

スマホ、タブレット、携帯電話をもっていない方向けの多要素認証設定のマニュアルです。
ただし、設定時に電話番号（固定電話も可）が必須となります。

目次

| | |
|---|----|
| 0. 松大アカウントの概要 | 1 |
| 1. 多要素認証の設定前のサインイン | 3 |
| 2. WindowsPC の設定（認証アプリ WinAuth） | 6 |
| 3. MacPC の設定（認証アプリ OTP Manager） | 12 |
| 4. WindowsPC を複数台保持している場合（認証アプリ WinAuth の設定コピー） | 15 |

《松大アカウントについて》

松大アカウントは従来の 8 桁の教職員/学籍番号とは違う、新しい松山大学独自のアカウントになります（松大アカウントは office365 で利用しているアカウントです）。

今後、ポータルログイン ID が松大アカウントに切り替わりますので、切り替わった後では、8 桁の教職員/学籍番号でログインできなくなります。

松大アカウントは、セキュリティの観点から**多要素認証を必須**としており、本マニュアルの設定が必要となります。

◆◆重要◆◆

自分がログインしようとしていないのにログインを求める通知があった場合は、第三者に ID とパスワードが漏洩している可能性がありますので、速やかにパスワードの変更を行ってください。

誤って認証してしまった場合、または、ログインできない場合は、情報センター課（設備棟）外線：089-926-7279（内線：2648）までご連絡下さい。

松大アカウントを使用した松山大学のサービスでは多要素認証をしなければ、各種サービスを利用することはできません。



《多要素認証について》

多要素認証とは、ログイン時に ID とパスワードだけでなく、別の情報を加えることにより、より安全な認証を実現する認証方法です。これにより、何らかの方法で他人があなたの ID とパスワードを入手した場合でも、アカウントの不正使用を防ぐことができます。

《多要素認証の設定》

1. 多要素認証の設定前のサインイン

多要素認証の設定前に該当する ID でログインします。初めての方もしくはパスワードを忘れた方はパスワードリセットをする必要があります。

2. WindowsPC の設定（認証アプリ WinAuth）

WindowsPC にて WinAuth というソフトをインストールし、そのアプリが表示するコードを追加の認証情報として認証を行います。

3. MacPC の設定（認証アプリ OTP Manager）

MacPC にて OTP Manager というソフトをインストールし、そのアプリが表示するコードを追加の認証情報として用います。

4. WindowsPC を複数台保持している場合（認証アプリ WinAuth の設定コピー）

WindowsPC を複数台保持している場合、何度も認証アプリを設定せずに設定情報をエクスポートして、新しい WindowsPC にインポートすることにより認証アプリの設定をコピーできます。

※認証アプリの設定のコピーであり、多要素認証の設定は必要です。

A. 多要素認証の設定前の準備

1. 設定前のサインイン

1-1. 以下のサイトへアクセスします。

<https://mfa.matsuyama-u.jp/login.php>

1-2. 松大アカウント（gmail アドレス）を入力し、【次へ】をクリックします。



1-3. パスワードを入力し、【サインイン】をクリックします。

※ポータルログインのパスワードでなく、office365 のパスワードです。



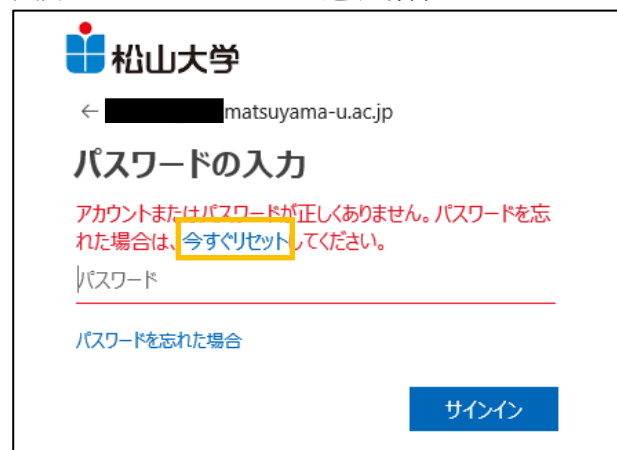
サインインが問題なく完了した場合は、「追加のセキュリティの確認」画面へと移動します。マニュアル 6 ページ「B. 多要素認証の設定」へ進んでください。

- ・パスワードが分からない場合は、【パスワードを忘れた場合】をクリックします。
- ・パスワードが違う場合は、右下の画面が出てきますので、【今すぐリセット】をクリックします。

パスワードが分からない場合



入力したがパスワードが違う場合



■パスワードが分からない場合、忘れた場合の処理(1-9 まで設定してください。)

1-4. 【ユーザーID】が正しく表示されているか確認し、画像の文字またはオーディオの単語を入力します。
【次へ】をクリックします。

1-5. 連絡用電子メールアドレスが利用者自身のメールアドレスであることを確認し、正しければ【電子メール】ボタンをクリックします。

1-6. 上記(1-2)で「ユーザーID」に入力したメールアドレス宛にマイクロソフトから確認コードが届いているので Web メール(gmail)でメールを確認します。

1-7. 確認コードを入力して、【次へ】をクリックします。

1-8. 新しいパスワードを 2 回入力して、【完了】をクリックします。

1-9. 「ここをクリック」をクリックします。

松大アカウントと新しく設定したパスワードでサインインします。

B. 多要素認証の設定

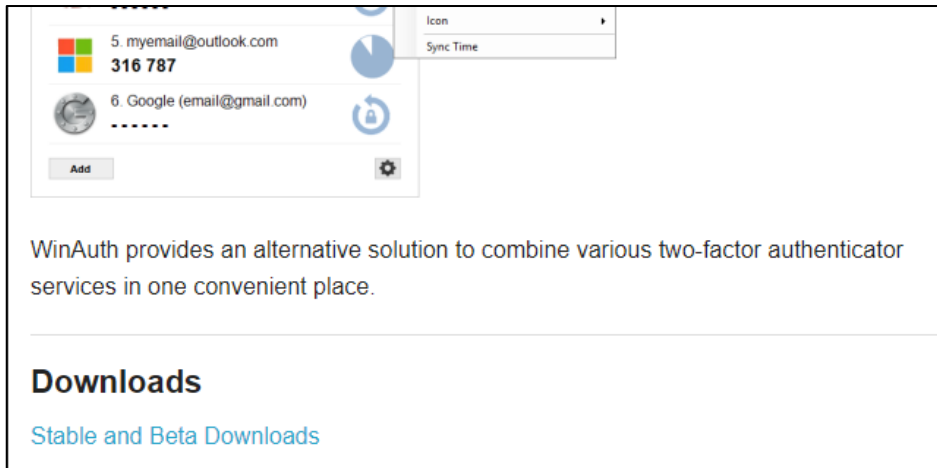
2. WindowsPC の設定 (認証アプリ WinAuth)

《WinAuth がない場合、インストール方法》

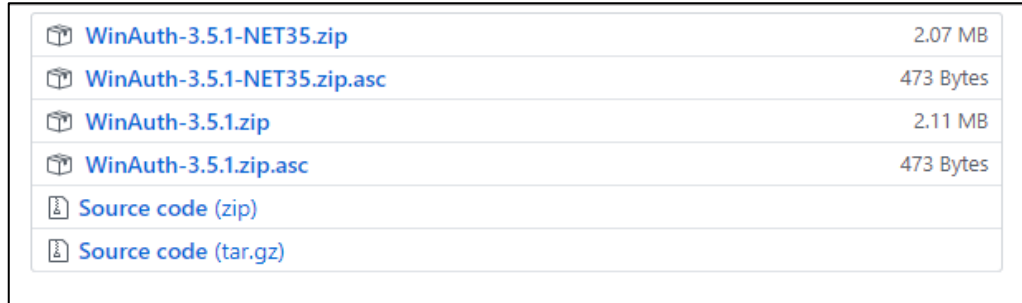
<a>以下 URL にアクセスし、「Stable and Beta Downloads」のリンクをクリックする。

<https://winauth.github.io/winauth/index.html>

※URL が変更されている場合は 検索サイトにて「WinAuth」で検索してください。

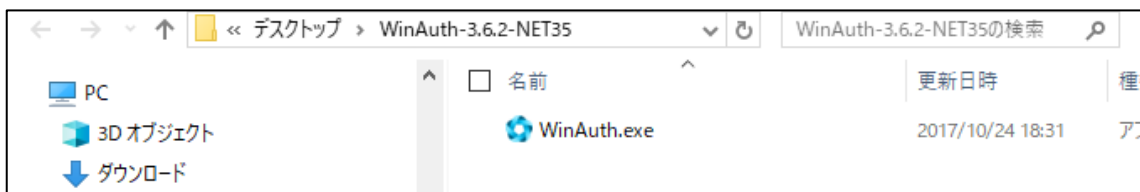


WinAuth-x.x.x.zip をクリックしダウンロードする



<c>ZIP ファイルを解凍し、フォルダ内の WinAuth.exe を起動する。

※どこに解凍したかを覚えておく。



2-1. モバイルアプリを選択します。モバイル アプリをどのような用途で使用されますか?に「確認コードを使用する」を選択し、【セットアップ】をクリックします。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る

手順 1: ご希望のご連絡方法をお知らせください。

モバイルアプリ

モバイルアプリをどのような用途で使用されますか?—

確認のため通知を受け取る

確認コードを使用する

これらの確認方法を使用するには、Microsoft Authenticator アプリをセットアップする必要があります。

セットアップ モバイルアプリケーションを構成してください。

2-2. スマートフォンでQRコードを読み込む画面になります。
【通知をオフにしてアプリを構成】をクリックします。

モバイルアプリケーションの構成

次の手順でモバイルアプリケーションを構成してください。

1. Windows Phone、Android、または iOS の Microsoft Authenticator アプリをインストールします。
2. アプリでアカウントを追加し、「職場または学校アカウント」を選択します。
3. 下の画像をスキャンしてください。



通知をオフにしてアプリを構成

画像をスキャンできない場合は、アプリケーションに次の情報を入力してください。

コード: [REDACTED]

URL: [REDACTED]

アプリケーションに 6 桁のコードが表示されている場合、[次へ] を選択します。

次へ キャンセル

2-3. 秘密鍵をコピー&ペーストします。

モバイルアプリケーションの構成

次の手順でモバイルアプリケーションを構成してください。

1. Windows Phone、Android、iOS 用の Microsoft Authenticator アプリやその他の認証アプリをインストールします。
2. アプリで、アカウントを追加し、[その他のアカウント]を選択します。
3. 下の画像をスキャンしてください。



通知をオンにしてアプリを構成

画像をスキャンできない場合は、アプリケーションに次の情報を入力してください。

アカウント名: 学校法人松山大学 [REDACTED]

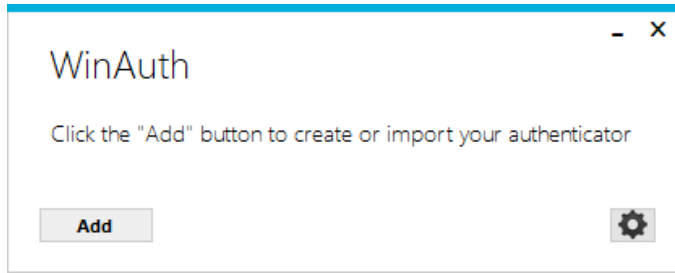
秘密鍵: [REDACTED]

アプリケーションに 6 桁のコードが表示されている場合、[次へ] を選択します。

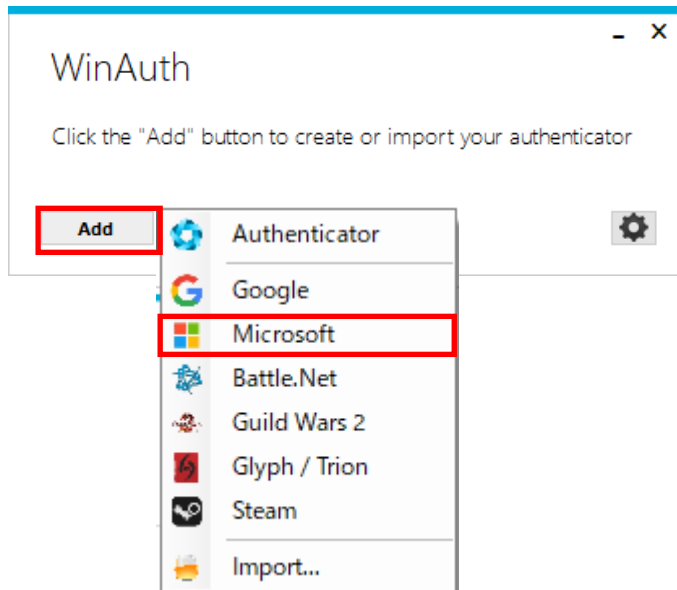
次へ キャンセル

WindowsPC の WinAuth アプリでの設定作業になります。

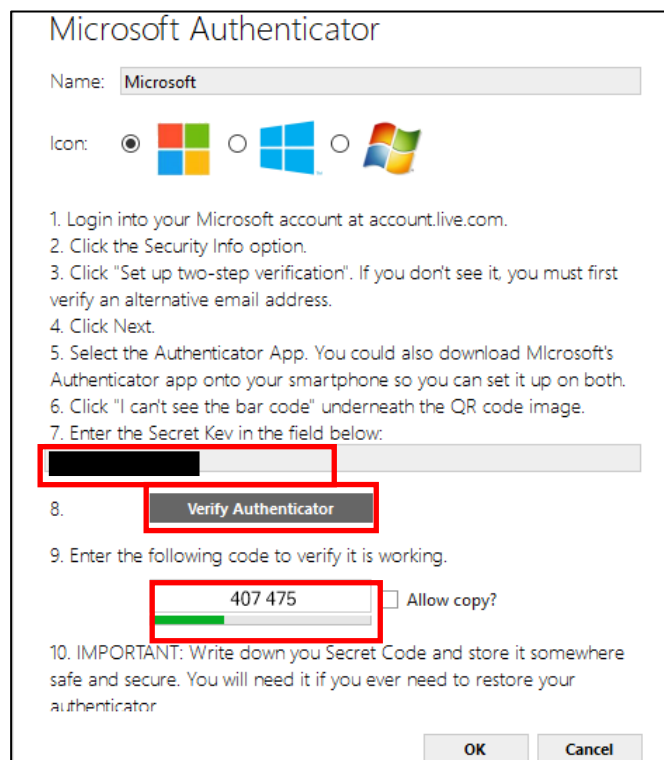
2-4. PC の WinAuth を起動します。



2-5. 【Add】をクリックして、【Microsoft】を選択します。



2-6. コピーした秘密鍵を貼り付け、【Verify Authenticator】をクリックします。
認証コードが表示されます。




2-7. 多要素認証の画面に戻り、【次へ】をクリックします。

モバイルアプリケーションの構成

次の手順でモバイル アプリケーションを構成してください。

1. Windows Phone、Android、iOS 用の Microsoft Authenticator アプリやその他の認証アプリをインストールします。
2. アプリで、アカウントを追加し、[その他のアカウント] を選択します。
3. 下の画像をスキャンしてください。



通知をオンにしてアプリを構成

画像をスキャンできない場合は、アプリケーションに次の情報を入力してください。

アカウント名: 学校法人松山大学

秘密鍵:

アプリケーションに 6 桁のコードが表示されている場合、[次へ] を選択します。

次へ キャンセル

2-8. 追加セキュリティの確認画面に戻りますので、【次へ】をクリックします。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る

手順 1: ご希望のご連絡方法をお知らせください。

モバイルアプリ

モバイル アプリをどのような用途で使用されますか?

確認のため通知を受け取る

確認コードを使用する

これらの確認方法を使用するには、Microsoft Authenticator アプリをセットアップする必要があります。

セットアップ 確認コード用にモバイルアプリが構成されました。

次へ

2-9. 確認パスワードを入力する画面になりますので、WinAuth アプリで表示されている 6 桁のコード (数字) を時間 (30 秒以) 内に入力し、【確認】をクリックします。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る

手順 2: モバイル アプリから確認パスワードを入力してください

アプリケーションに表示されている確認コードを入力してください。

キャンセル 確認

2-10. モバイルアプリのアクセスできなくなった場合に備えて、電話番号を登録する必要があります。国の選択が「日本(+81)」になっていることを確認して、電話番号を設定します。

【完了】をクリックして、設定が完了します。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。 [アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る](#)

手順 3: モバイル アプリにアクセスできなくなった場合

日本 (+81) []

完了

電話番号はアカウントのセキュリティのためにのみ使用されます。標準の電話料金と SMS 料金が適用されます。

2-11. コードを入力してくださいの画面が出ますので、WinAuth のコードを時間内に入力して、【検証】をクリックします。

松山大学
matsuyama-u.jp

コードの入力

お使いのデバイスの Authenticator アプリに表示されるコードを入力してください

コード

今後 30 日間はこのメッセージを表示しない

問題が発生した場合は、別の方法でサインインしてください

[詳細情報](#)

検証

2-12. 多要素認証の設定完了後に WinAuth の画面に戻ります。【OK】をクリックします。

Microsoft Authenticator

Name: Microsoft

Icon:

1. Login into your Microsoft account at account.live.com.
2. Click the Security Info option.
3. Click "Set up two-step verification". If you don't see it, you must first verify an alternative email address.
4. Click Next.
5. Select the Authenticator App. You could also download Microsoft's Authenticator app onto your smartphone so you can set it up on both.
6. Click "I can't see the bar code" underneath the QR code image.
7. Enter the Secret Key in the field below.
[Redacted]
8.
9. Enter the following code to verify it is working.
407 475 Allow copy?
10. IMPORTANT: Write down your Secret Code and store it somewhere safe and secure. You will need it if you ever need to restore your authenticator.

OK Cancel

2-13. WinAuth の初期設定

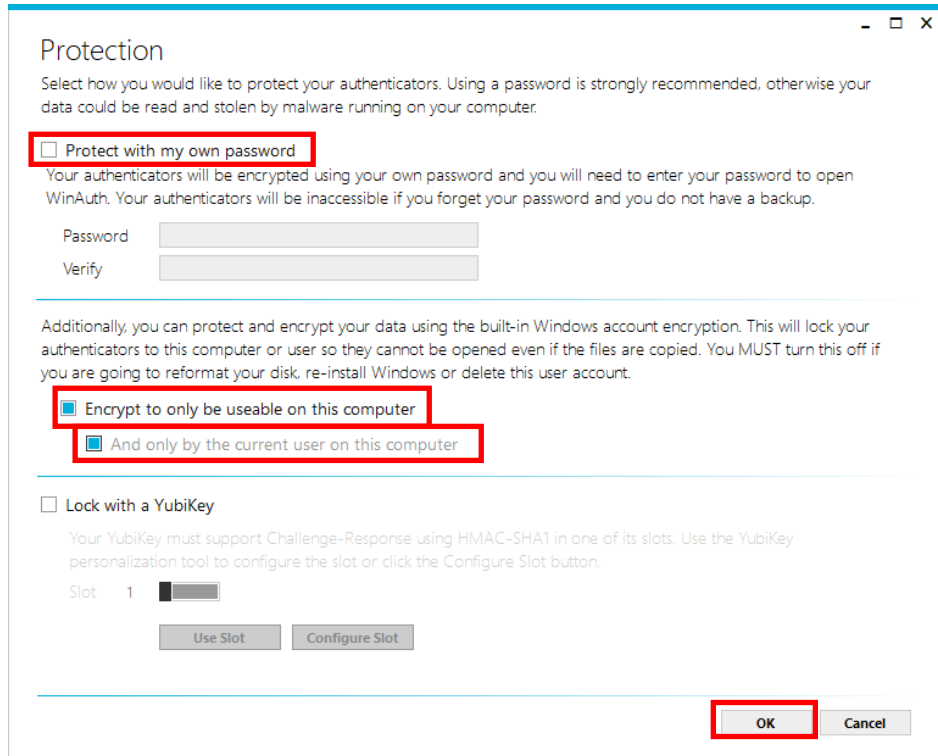
「Protection」の画面が表示されます。

「Protect with my own password」をクリックしてチェックをはずします。

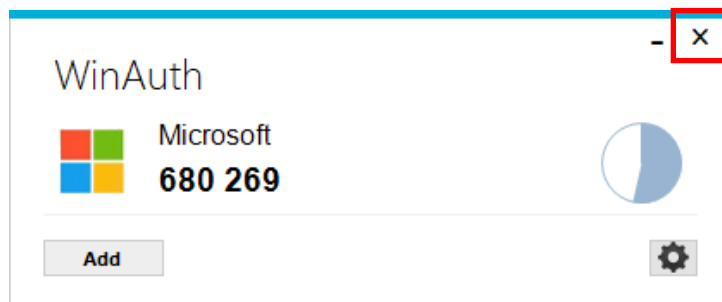
※「Protect with my own password」関連の項目は、WinAuth.exe を起動するときにパスワードを入力するかどうかを設定します。設定する場合は、パスワードを覚えて下さい。

「Encrypt to only be useable on this computer」と「And only by the current user on this computer」はチェックを入れて下さい。設定情報に関する安全性が高まります。

「OK」をクリックしてウィンドウを閉じます。



2-14. 「×」をクリックして、終了します。

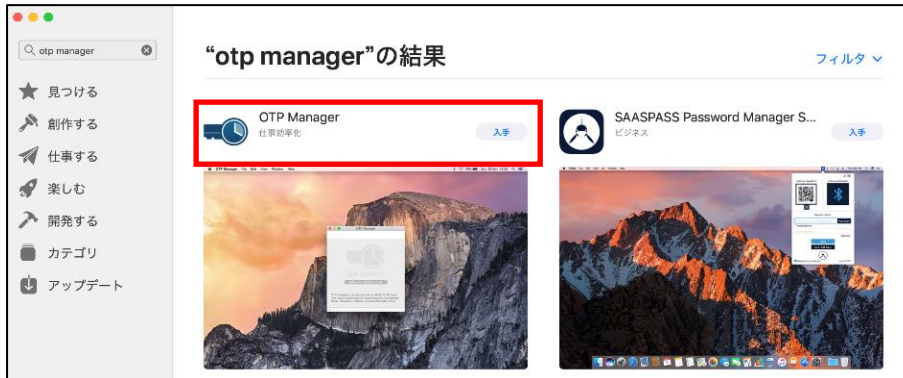


3. MacPC の設定（認証アプリ OTP Manager）

3-1. Mac に認証アプリをインストールします。

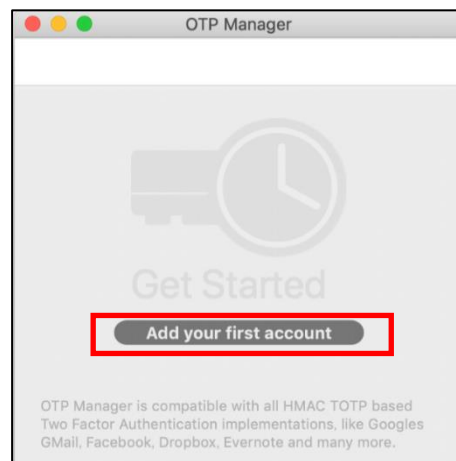
Apple Store を開き、「OTP Manager」を検索し、インストールします。

インストールの際に AppleID とパスワードを入力する必要があります。



3-2. インストール後に OTP Manager を起動します。

【Add your first account】をクリックします。

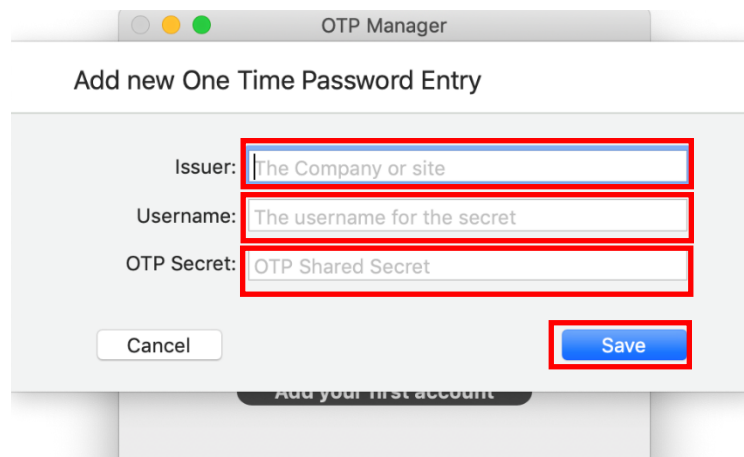


3-3. Add new One Time Paaword Entry の画面が表示されます。

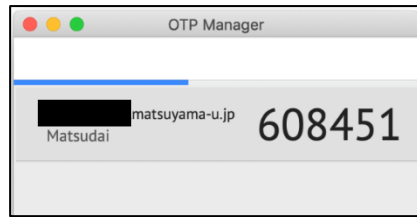
「Issuer」には、任意の名称 例えば Matsudai など

「Username」には、モバイルアプリの構成で表示されている、メールアドレス

「OTP Secret」には、モバイルアプリの構成で表示されている、秘密鍵を入力して、【Save】をクリックします。



3-4. ワンタイムパスワードが表示されます。



3-5. ワンタイムパスワードの設定が終了しましたら、MacPC の画面に戻り、【次へ】をクリックします。

モバイルアプリケーションの構成

次の手順でモバイルアプリケーションを構成してください。

1. Windows Phone、Android、iOS 用の Microsoft Authenticator アプリやその他の認証アプリをインストールします。
2. アプリで、アカウントを追加し、[その他のアカウント] を選択します。
3. 下の画像をスキャンしてください。



通知をオンにしてアプリを構成

画像をスキャンできない場合は、アプリケーションに次の情報を入力してください。

アカウント名: 学校法人松山大学 [マスク]

秘密鍵: [マスク]

アプリケーションに 6 桁のコードが表示されている場合、[次へ] を選択します。

次へ キャンセル

3-6. 追加セキュリティの確認画面に戻りますので、【次へ】をクリックします。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る

手順 1: ご希望のご連絡方法をお知らせください。

モバイルアプリ

モバイル アプリをどのような用途で使用されますか?

確認のため通知を受け取る

確認コードを使用する

これらの確認方法を使用するには、Microsoft Authenticator アプリをセットアップする必要があります。

セットアップ 確認コード用にモバイル アプリが構成されました。

次へ

3-7. 確認パスワードを入力する画面になりますので、OTP Manager アプリで表示されている。6桁のコード（数字）を時間内に入力し、【確認】をクリックします。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。 [アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る](#)

手順 2: モバイル アプリから確認パスワードを入力してください
アプリケーションに表示されている確認コードを入力してください。

キャンセル 確認

3-8. モバイルアプリのアクセスできなくなった場合に備えて、電話番号を登録する必要があります。国の選択が「日本(+81)」になっていることを確認して、電話番号を設定します。【完了】をクリック押して、設定が完了します。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。 [アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る](#)

手順 3: モバイル アプリにアクセスできなくなった場合

日本 (+81)

完了

電話番号はアカウントのセキュリティのためにのみ使用されます。標準の電話料金と SMS 料金が適用されます。

3-9. コードを入力してくださいの画面が出ますので、OTP Manager のコードを時間内に入力して、【検証】をクリックします。

Microsoft

matsuyama-u.jp

コードの入力

お使いのデバイスの Authenticator アプリに表示されるコードを入力してください


今後 30 日間はこのメッセージを表示しない

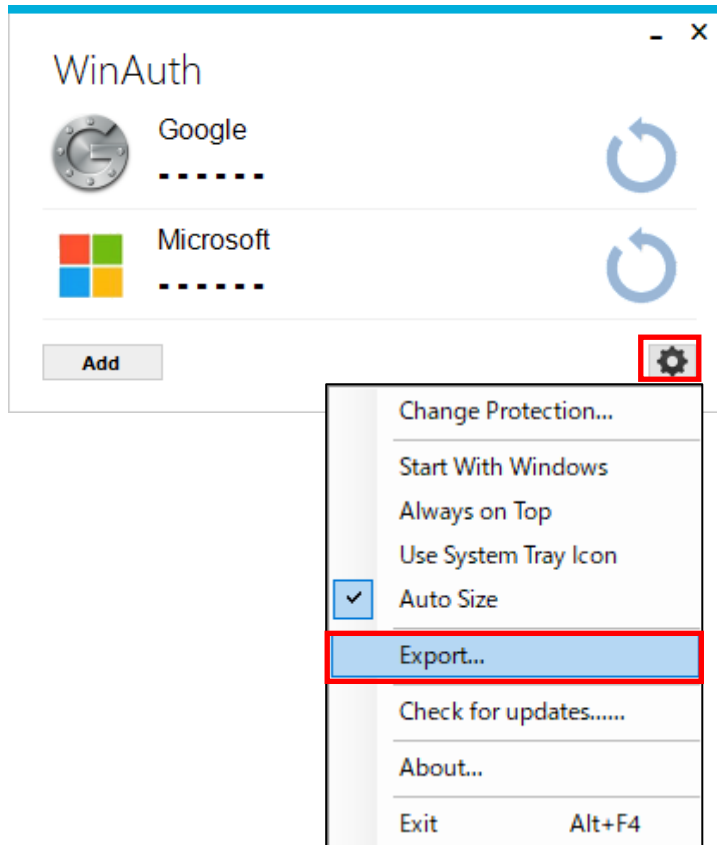
問題が発生した場合は、 [別の方法でサインイン](#) してください

[詳細情報](#)

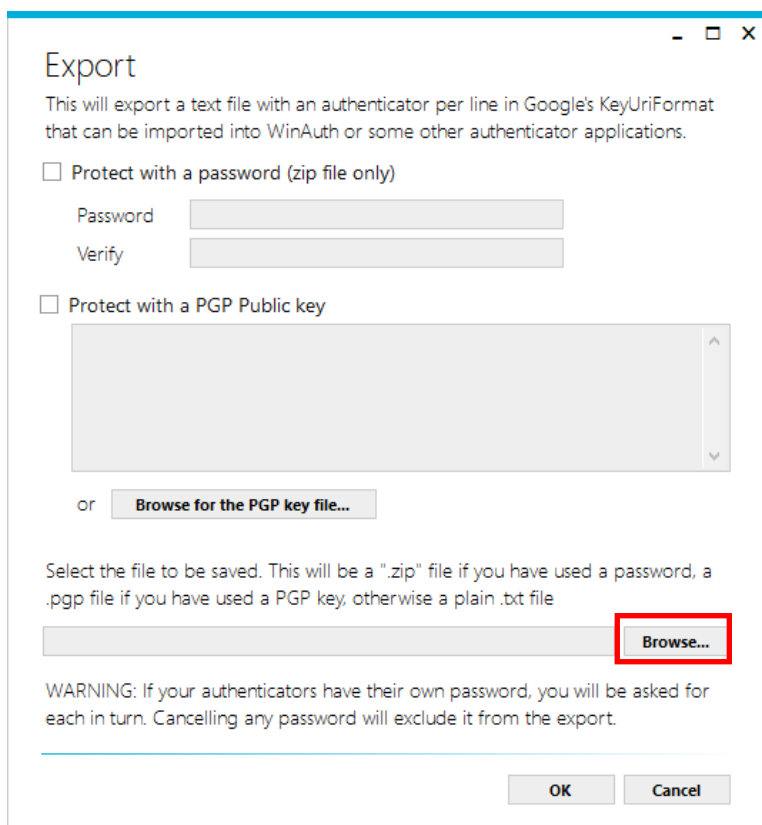
検証

4. WindowsPC を複数台保持している場合（認証アプリ WinAuth の設定コピー）

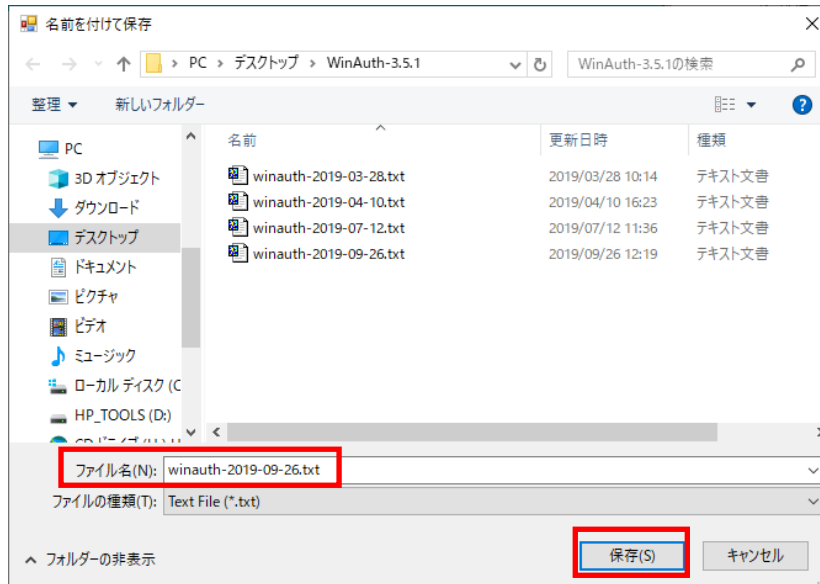
4-1. WinAuth を起動します。右下の  をクリックし、【Export...】をクリックします。



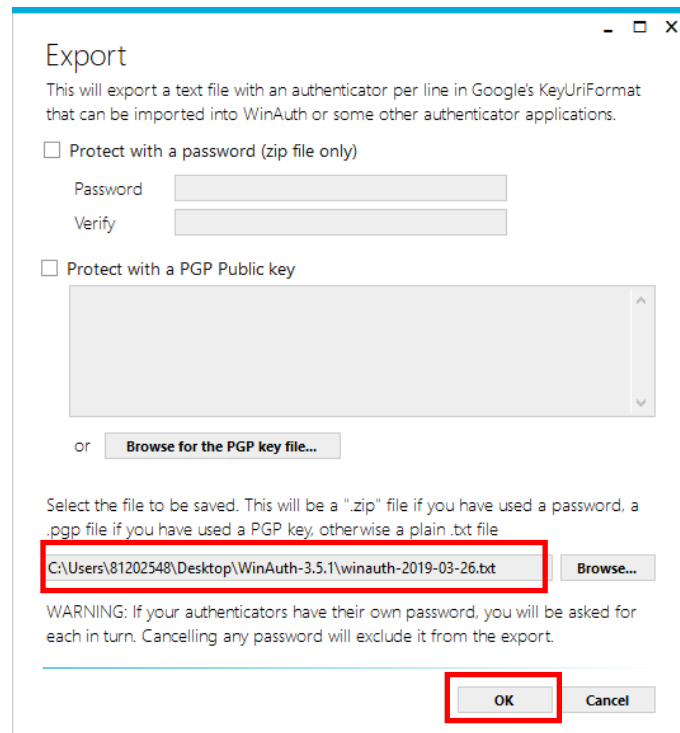
4-2. 【Browse...】をクリックします。



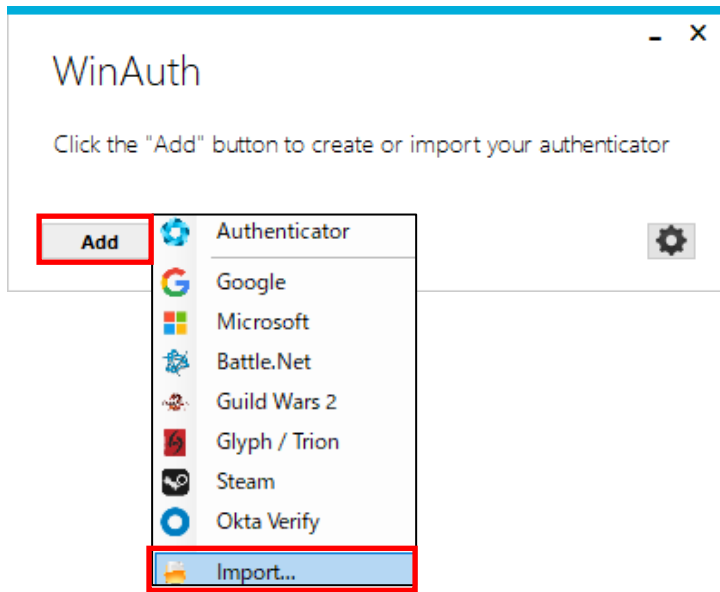
4-3. ファイル名が自動で表示されますので、該当する保存場所を設定して、【保存】をクリックします。



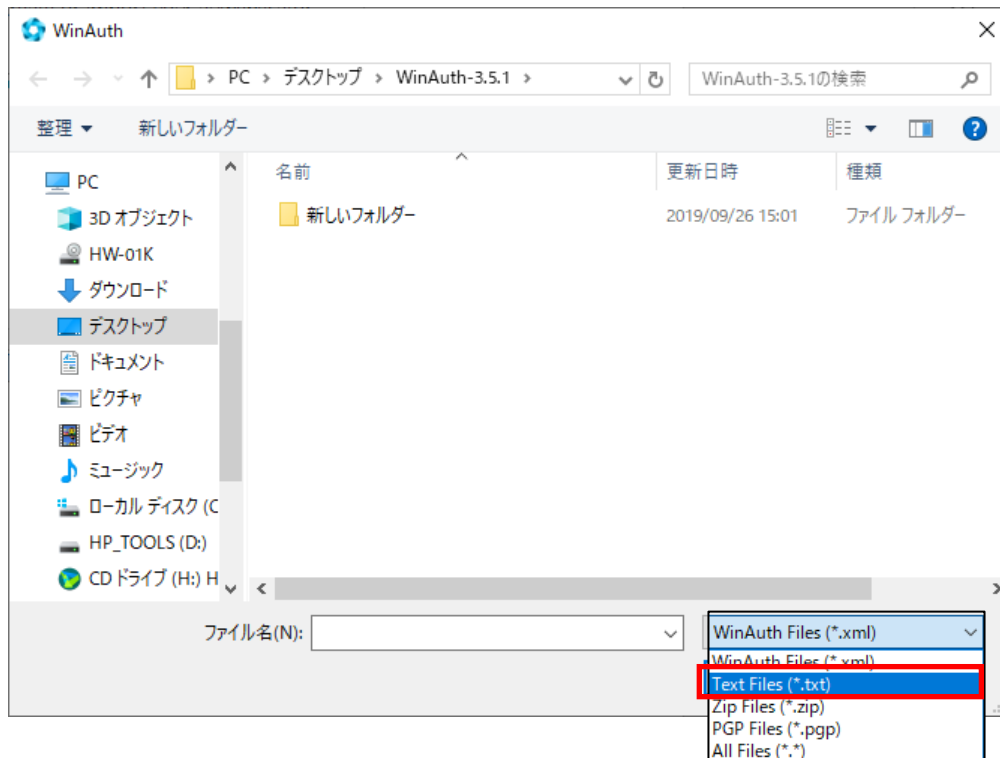
4-4. 設定したファイル場所が表示されます、【OK】をクリックします。ファイルが保存されます。



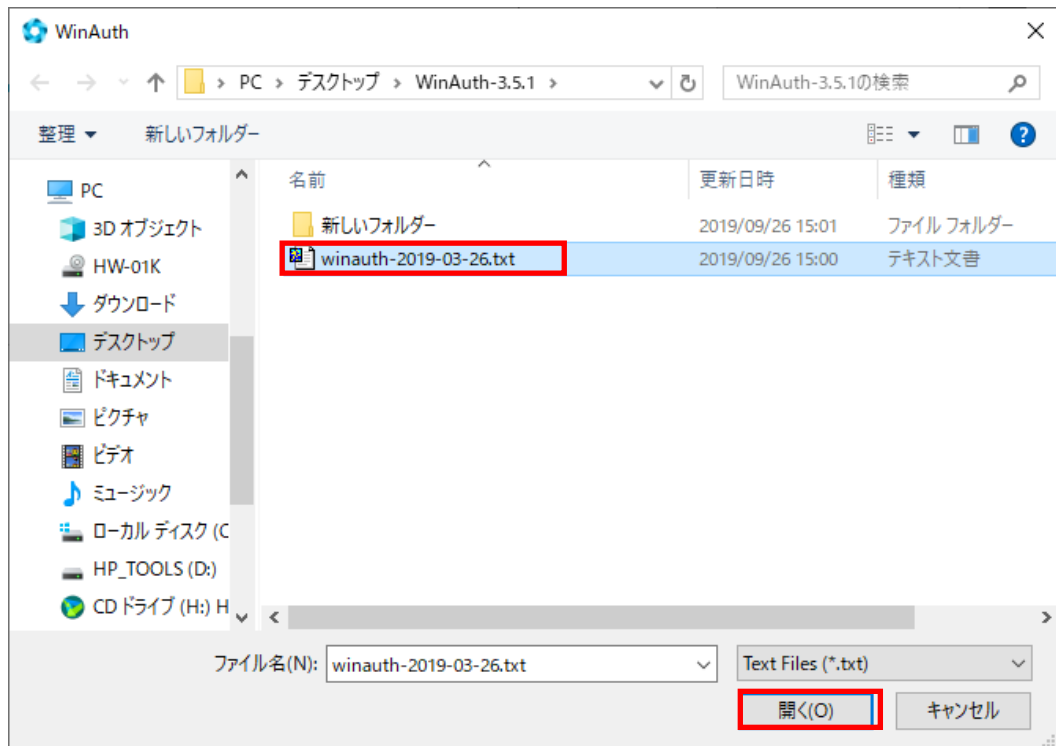
- 4-5. エクスポートしたファイルを設定したい PC へ移動し、WinAuth をインストールします。
- 4-6. WinAuth を起動し、【Add】をクリックし、【import】をクリックします。



- 4-6. ファイル名の右の ▾ をクリックして「Text Files(*.txt)」をクリックします。



4-7. エクスポートしたファイルを選択し、【開く】をクリックします。

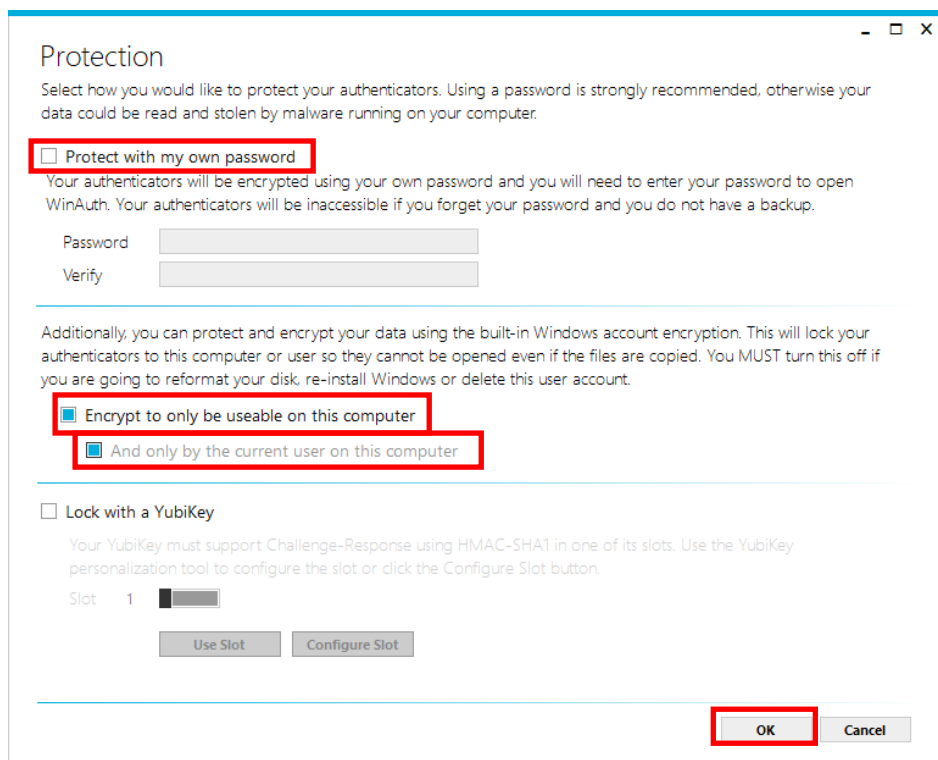


4-8. WinAuth の初期設定の画面が表示されます。

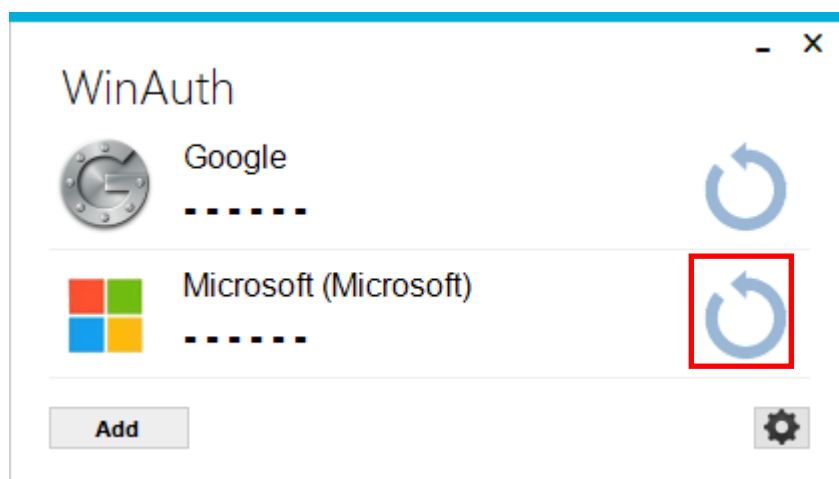
「Protect with my own password」をクリックしてチェックをはずします。

「Encrypt to only be useable on this computer」と「And only by the current user on this computer」はチェックを入れて下さい。設定情報に関する安全性が高まります。

「OK」をクリックしてウィンドウを閉じます。



4-9. インポートした情報が表示されます。🔄をクリックします。



4-10. 表示された数字が認証コードになります。

※WinAuth の設定のコピーであり、多要素認証の設定は必要です。

